



第143号

発行

社会福祉法人 恵風会

〒930-2102 富山市山田宿坊1-8

TEL (076)457-2301 / FAX (076)457-2303

https://keifu-kai.jp/index.php E-mail azamien@knei.jp



令和7年 新年のあいさつ

園長 館谷明彦

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年に行われた障害福祉サービス等報酬改定では、障害福祉分野で働く方々の人材確保のため、処遇改善が行われ障がいのある方が希望する地域生活の実現に向けて、サービスの質の確保と向上を図るための報酬改定が行われました。

一方で、人口減少や民間企業等においては著しい賃金上昇が行われて、多くの障害者施設・事業所では人材の確保や定着に苦慮しています。

さて、あざみ園開設以来、社会参加を目的として日中活動で働くことの喜びや楽しさ、辛さや難しさを体験する作業班の内、食品加工班は平成10年4月に営業販売許可を取得し、平成11年10月作業棟「どんぐり工房」が完成平成24年3月就労継続支援B型事業所「どんぐり工房」を開設し製パン、製菓、弁当の地域での外部販売、イベント等での販売を行い、その間、地域内外の多くの方々にご利用頂きました。

しかし、「どんぐり工房」で作業する利用者さんの高齢化が進み、作業活動に従事することが困難になり、加えて近年の物価高騰により、利用者さんの工賃を引き下げる事態になり、今後の販売先も限界に達していることから、令和7年3月末をもって「どんぐり工房」を休止させて頂くことになりました。

「どんぐり工房」の事業休止後の日中活動の場については、利用者さんが希望する場合は、当法人のサービス提供施設を利用して頂きます。

また、地域共生社会の実現に向けた取り組みが進められ、福祉のまちづくりを発展させるために、これまで培ってきた福祉の基盤となる力を発揮して、私たちも安定から更なる生きる喜びへと繋げていくための支援を、どのように進めていくか試行錯誤しながら、利用者の方々に、より質の高いサービスを提供するためにも、一歩一歩前進していかなければならないと考えております。

保護者の皆さんや、利用者の方々に、職員の方々と共に、「生きる喜び」を感じる新しいあざみ園を築いてまいりたいと思っておりますので、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

レクリエーション会



夏祭りがコロナのため開催できなかったので、10月8日にレクリエーション会として行事を行いました！職員と一緒に夏の名曲を口ずさんだり、踊ったりしました。

スイカ割りゲームでは各寮に分かれて対決しました。

みなさん、わいわいと楽しむ様子が見られ、少し遅いですが、ひと夏の思い出が出来たと思います。



敬老会



9月13日、令和6年度の敬老会を開催しました。今年度はコロナウイルスの影響により、各寮に分かれての開催となりましたが、それぞれの場所で盛大にお祝いしました。敬老者の皆さんには、長年のご健康とご長寿をお祝いする気持ちを込めたプレゼントが贈られ、お祝いのデザートとして「あんみつ」を楽しんでいただきました。参加者全員が和やかなひと時を共有し、敬老者の皆さんがこれからも健やかに過ごされることを願いながらの温かい会となりました。



あざみ園 日帰り旅行

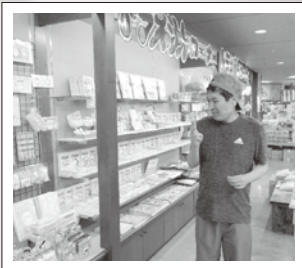
R6.7.30

みずほ寮

今年度の日帰り旅行は、木彫りの里である「道の駅井波」に行ってきました。
刺身や焼き肉、釜めしに蕎麦など豪華なメニューの「いなみ御膳」を頂き、おやつや買い物も楽しんできました。

R6.11.7

かたくり寮



R6.8.22



やまぶき寮

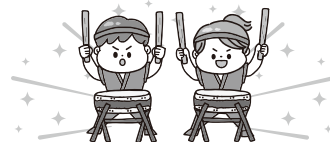


あざみ園祭



10月20日、あざみ園の利用者さんが待ちに待ったあざみ園祭が行われました。前日は雨模様でしたが、当日はすっきりと晴れ、皆さんウキウキと楽しそうなようすでした。

今年は「あざみの森の芸術祭」をテーマとし、会場となる体育館を1年の行事・活動を記したポスターや芸術祭らしい装飾物で埋め尽くして会場を彩りました。今年の催しはピエロのパットくんと富山ダルクリカバリークルーズを招待し、ショーや和太鼓演奏で盛り上げてもらいました。コロナ禍以前の賑わいが少しずつ戻ってきたようで、皆さんとても楽しんで過ごしました。



クリスマス会

12月19日、クリスマス会を開催しました。色とりどりの装飾に囲まれながらドリアや可愛い雪だるまを形どったサラダ、温かいオニオングラタンスープを食べて身体も心もぽっかぽかに♡お腹が満たされた後は新庄ちょボラさんによるスペシャルコンサートで大盛り上がり！クリスマスソングはもちろん、懐かしい曲の数々にノリノリな利用者さんでした♪盛り上がった後はケーキとコーヒーで小腹を満たし、最後はお待ちかねのプレゼントタイム！サンタさん&トナカイさんからプレゼントをもらい、ニコニコ笑顔でした😊



富山市生活介護事業所

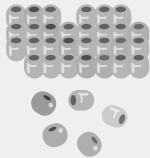
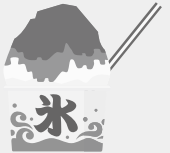
あすなろ

第1 あすなろ・第2 あすなろ

いずみ高校交流会

令和6年8月1日(木)

一日交流として富山いずみ高等学校の3年生9名があすなろにられました！午前中はワーキングを行いビーズ作業、シール貼り、空き缶つぶしを一緒に行いました。午後からはポッチャ、水遊び、シャボン玉、かき氷作りを行いました。猛暑を吹き飛ばすくらいみんな元気いっぱい楽しく活動を行いました！楽しい時間をありがとう！また遊びに来てくださいね！

**くつろぎの日**

令和6年10月30日(水)

午前中は、第1第2の各作業室でスノーズレンルーム風の部屋を作り、ゆったりと過ごしました。うす暗い部屋でライトや癒しのBGM、香りなどを楽しみながら、椅子やソファに座ったり、マットで寝転がったりして、思い思いにくつろいで過ごしました。



お昼は、あすなろで作ったお弁当を美味しくいただき、いつもとは違う雰囲気を味わいました。

午後からは、おやつ作りをしました。プリンに生クリームやフルーツ、お菓子など、好きなものを自分でトッピングしてオリジナルのプリンを作りました。自分で好きなジュースを選択し、一緒に美味しく頂きました。



ゆったりくつろぎながら、食べたい美味しいものをいただく一日でした。



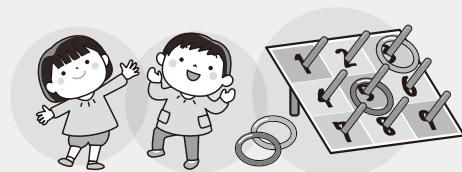
多機能型事業所

このみ

conomiのじかん



10月5日（土）に5年ぶりに「conomiのじかん」を開催しました。放課後等デイサービスの利用児童やこのみの利用者他、地域の保育園に通っている子供たちなどにも来場いただきました。おかげさまで「作って遊ぼうコーナー」やゲームコーナーは盛況でした。また、参加者でポケダンスを踊り、会場が一体となり盛り上がりました。



婦中生活介護事業所

つつじ

つつじのとりにくみの輪

＜自立課題の様子＞



細いもの、やわらかいものなど難しいものでも集中して通すことができるようになりました☆

◆自立課題の目的ってな～に？

- ・物事の始まりや終わりを学んだり、集中力を高めたりします。
- ・自分一人で取り組み完成させることで成功体験を得ることができます。
- ・「主体的に活動を行う力」や「働く力」を培っていきます。

◆自立課題の主な内容は？

- ・プットイン（物を入れる）
- ・マッチング（同じものを合わせる、重ねる）
- ・分類（カードや物の分類、カテゴリーの分類） など

＜室内運動の様子＞



はじめは怖かった段差も頑張って乗り越えられるようになりました☆

職員研修報告

求められる事業所になるために「研修と連携の紹介」

今年度も各方面から講師をお招きし、法人として各種の研修を行いました。

「虐待防止・身体拘束適正化研修」では昨年引き続き、日々の振り返りからより良い支援について皆で考え、BCP（業務継続計画）に基づく「災害対応机上訓練」「感染症対応訓練」では発災の緊急時に動揺せず必要な行動が取れるよう実践的な研修を実施しています。

また今年度新たにあざみ園、羽根の家で「地域連携推進会議」を開催しました。



令和6年虐待防止・身体拘束適正化研修
令和6年8月24日
「私たちは人生の伴走者next!!
〜共に考え、共に走ろう〜」
■講師／富山国際大学こども育成学部教授
村上 満先生

昨年が続いて講師に村上満先生をお招きし、虐待防止について学ぶことを通じて支援者に必要な権利擁護意識や知識・技術の習得を目指しました。経験年数の異なる職員、他職種、多事業所の職員が自由に意見を交換するなかで、私たちが目指す支援の方向性や権利擁護意識の共有を図りました。

感染症対応訓練 令和6年11月19日
「感染症予防・対応」
■講師／NHQ富山病院副看護師長・
感染管理認定看護師

感染予防の基礎知識の確認と、防護服の着脱などの実地訓練を行いました。

小泉 順平氏

◇◇◇

災害対応机上訓練 令和6年11月16日
「災害に備えよう」
〜もしもの時のために〜

■講師／
社会福祉法人桜谷福祉会
百塚地域包括支援センターケアマネジャー
富山県介護支援専門員協会災害対策委員会
委員長 防災士
梅田 智則氏

震度6強の地震が発生した想定の下で、発災から10時間の失見当の時期に何をすべきかをBCPを紐解きながら具体的に確認していくグループワークを行いました。



◇◇◇

恵風会地域連携推進会議
・障害者支援施設あざみ園
・共同生活援助 羽根の家
令和6年12月3日（火）
令和6年12月4日（水）

あざみ園並びに羽根の家において、利用者、保護者、地域の様々な分野の方々に参集していただき「地域連携推進会議」を開催し、併せて事業所を見学していただきました。あざみ園ではコロナ後の新しい地域連携についての話に熱

が入り、羽根の家では地域の防災状況を詳しく教えていただき、地域の一員として連携していく貴重な機会になりました。

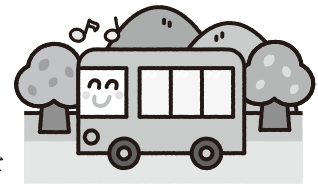


共同生活援助 羽根の家



障害者支援施設あざみ園

羽根の家ニュース 日帰り旅行



11月12日火曜日に羽根の家日帰り旅行を行いました。

当日は天気も良く9時30分に羽根の家を出発し、観光バスにて黒部市役所を目指しました。今回は黒部市役所内にある食堂にてB型事業所くろべ工房さんの取り組みを見学した後、魚の駅生地にて昼食をとり、午後は魚津水族館を見学する日程でした。

皆さんくろべ工房さんの食堂では、「人気のメニューは何ですか?」「お給料はどれくらいもらっていますか?」など興味のある質問をしておられました。

昼食では、生地の新鮮な魚を使用したお刺身定食を残すことなく食べて満足しておられました。魚津水族館では色々な魚や海の生き物、アザラシなどを見て目を輝かせておられ、おやつも楽しみ、皆さんリフレッシュできた一日でした。



A Z A M I

善意の心

ありがとうございます
(令和6年5月〜令和7年1月) (敬称略)

あざみ園

・北日本放送福祉基金
(ポータル電源)

・福村 順子

・小林 逸夫

・浅名長在 工門

・根塚 邦彦

つじ

・日産化学

福祉基金

(ポータル電源)

あすなろ

・蜷川長寿会連合会 (タオル寄贈)

匿名

ボランティアありがとうございます

(令和6年5月〜令和7年1月) (敬称略)

あざみ園

・日赤奉仕団 (シート交換)

・新庄ちよボラの皆さん

・上野 恒顕

・今井加寿美

このみ

・「conomiのじかん」

吉永さん 山下さん 中田さん

菊原さん 加藤さん 江草さん

新田さん 別府さん 中野さん

木村さん

あすなろ

・富山県立いずみ高等学校 10名

・サマーボランティア

新規契約

・9月1日 堀井 優貴さん
第1あすなろ 利用契約

契約変更

・11月1日 川本健太郎さん
あざみ園→羽根の家

退所者

・11月5日 中崎 勝夫さん

あざみ園 退所

・12月31日 根塚浩一郎さん

あざみ園 退所

お悔み

福村朝子さんがご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

新規採用職員



・横堀 正和
(あざみ園生活支援員)

10月より、ご縁がありあざみ園で働くことになりました横堀です。以前は介護施設と障害者施設での経験があります。以前の経験を活かして、利用者様が笑顔あふれる生活を送れるよう支援していきたいと思っています。よろしく申し上げます。

編集後記



新年明けましておめでとうございます。2024年は能登半島地震から始まり、大谷翔平の50-50達成やJAXA探査機の月面着陸、パリオリンピックのメダル数最多更新など様々な出来事がありました。今年はこのように年となるか不安ではありますが、良いことも悪いことも含めてよかったと思えるような一年になるよう日々の生活を謳歌していきたいですね。